

1日も早い災害廃棄物処理を目指します

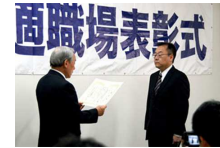


フジタ・東亜・青木あすなろ・大豊・本間・河北・佐藤JV

## 快適職場表彰「特別賞」を受賞しました

山元JVは、(社)日本建設業連合会(以下、日建連)より、平成24年度 快適職場表彰の「特別賞」を受賞いたしました(3月15日受賞)。これは、日建連が、「建設技能者の労働環境の改善」に向けて、平成22年度より導入し、環境作りの優れた作業所の表彰を行っているものです。

ここ、山元処理区では、「がんばろう! やまもと!」のスローガンのもとに、「ふれあいルーム」と名付けた休憩所に設けた「ゆったりくつろげる和室」、「休憩所の入口に設置したエアシャワー」などの衛生面での配慮、地域のイベントへの積極参加など、作業環境を改善する取り組みが評価されました。この賞の受賞を機に、これからも、気持ち良く作業が出来る環境づくりに努めていきます。



表彰式の模様



山元JV  
吉田機電担当技  
術者より  
ひとこと

山元町に来て早1年半が経ちました。最初は山のようにあったがれきもかなり少なくなったと思います。この事業も残り1年を切りましたが、最後まで安全第一でがんばります。

Q: 焼却炉が稼動して1年になりますが、処理は順調に進んでいるのですか?

A: はますな通信も2年目に入りました。昨年5月、創刊号でキルン炉の焼却開始式をお伝えしました。焼却開始から1年、下の処分量進捗率にお示していますように、全体では62%の処分が完了し、計画通りに進捗しています。今年11月末には可燃物の焼却を終了し、焼却炉の解体、施設撤去を行い、工期である来年3月には更地にして町にお返しいたします。今後ともご協力をよろしくお願いいたします。

## 処分量(4月20日現在)

	変更予定量(t)	累計処分量(t)	進捗率(%)	備考	
焼却量	117,000	81,853	70%	主灰: 25,115t、飛灰: 2,525t	
搬入量	木くず	67,000	61,948	92%	
	混合ごみ	387,000	111,261	29%	
	コンクリートくず	170,000	171,439	101%	
	津波堆積物	513,000	358,853	70%	かさ比重は1.46t/m <sup>3</sup> とした
搬出量	コンクリート再生骨材	199,000	172,725	87%	
	津波堆積物処理土砂	782,000	435,191	56%	新浜の仮置場等への搬出量
	主灰搬出(小鶴沢)	-	3,606	-	
	飛灰搬出(仙南)	-	1,063	-	

## 5月の業務予定

	第1週	第2週	第3週	第4週	第5週
【破碎選別工】					
災害廃棄物	休み	運搬、破碎			
津波堆積物	休み	運搬、選別			
焼却灰固化不溶化処理	休み	固化・不溶化			
【搬出工】					
津波堆積土砂	休み	新浜仮置場へ搬出			
コンクリートがら	休み	新浜仮置場へ搬出			
主灰	休み	小鶴沢処理場へ搬出			
飛灰	休み	仙南処分場へ搬出			
【焼却工】					
キルン炉・ストーカ炉	点検・維持補修	洗却			
バイオマス発電設備	点検・維持補修	発電			

## 焼却灰の放射能濃度

主灰	570Bq/kg	4月16日
飛灰	2620Bq/kg	測定

## 二次仮置場の空間線量(μSv/h) 4月19日測定

事務所前	0.034
木くず	0.056
コンクリートがら	0.058
津波堆積物	0.19
金属くず	0.031
主灰保管テント内	0.117
飛灰保管テント内	0.381

※地上1mの高さ、廃棄物から1mのところまで測定しています

お問い合わせは  
0223-37-7451  
まで

発行: 災害廃棄物処理業務(巨理名取ブロック(山元処理区))  
フジタ・東亜・青木あすなろ・大豊・本間・河北・佐藤 特定業務共同企業体  
〒989-2202 宮城県巨理郡山元町高瀬宇浜砂1-4  
電話: 0223-37-7451